

一般質問一覧表

田原市議会第3回定例会（第2日・第3日）

平成23年9月5日・6日

●個人質問

順番	議席	氏名	会派名	質問事項	ページ
1	9	鈴木 義彦	田原新生会	(一問一答方式) 1 総合計画見直しの進捗について 2 総合計画における実施計画の策定期間について 3 予算査定経過の公表について	1
2	10	辻 史子	公明党 田原市議団	(一問一答方式) 1 学校における災害対応について 2 災害時の被災者支援について	4
3	12	長神 隆士	田原新生会	(一問一答方式) 1 保育園の民営化について 2 組織、機構について	6
4	15	河合 喜嗣	田原新生会	(一問一答方式) 小中学校の適正規模・適正配置について	8
5	1	平松 昭徳	田原新生会	(一問一答方式) 小中学校における暑さ対策について	9
6	4	柴田 登	田原新生会	(一問一答方式) 総合計画の見直しについて	10
7	3	大竹 正章	市民会議	(一問一答方式) 農業施策について	11
8	14	牧野 京史	田原新生会	(一問一答方式) 指定管理者制度について	12
9	18	杉浦 文平	無所属クラブ	(一問一答方式) 1 ごみの屋外焼却行為について 2 谷ノ口公園の運営について	13

1 総合計画見直しの進捗について

質問者 鈴木 義彦 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

昨年12月議会での総合計画・基本計画の見直しについての質疑に対し、「基本計画の一部において現在の社会経済情勢との間に乖離が生じている、平成23年度が基本計画における中間年度にあたることから現在の社会経済動向に基づき基本計画の見直しを行う。」との答弁であった。このことについてその後の進捗状況を伺う。

2 総合計画における実施計画の策定期期について

質問者 鈴木 義彦 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

現在の第5期実施計画（平成23年度から25年度）の策定は本年2月であったが、次期実施計画の策定期期についてはどのように考えているか。

3 予算査定経過の公表について

質問者 鈴木 義彦 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

予算の要求額から予算査定の経過、そして結果までを公表すべきではどの考えのもと以前にも伺った。その際、「平成23年度予算は予算編成方針と要求額を公表する。今後はできるだけわかりやすい公表の方法、時期等を検討し、内容の充実を図る。」との答弁があった。今年度はどのような姿勢で公表に臨むか伺う。

1 学校における災害対応について

質問者 辻 史子 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

東日本大震災の復興に向けて、これから長い時間をかけて様々な取組が進められるだろうが、被災地の学校では待ったなしの対応に迫られている。教育活動を行うべく教職員が、児童生徒の安全確保などに、不眠不休の対応に追われてきた。そこで、本市の「学校における災害対応」について伺う。

- 1 教育委員会と防災対策課は、災害時における相互連携や役割分担の明確化などの体制づくりはできているのか。
- 2 地域の防災拠点として、学校と地域コミュニティとの連携はできているのか。
- 3 子どもを通して、保護者に対する防災教育や防災意識の向上などの指導や啓発についての取組はどのように考えているか。

2 災害時の被災者支援について

質問者 辻 史子 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

地域の防災計画を進める中での、災害時の被災者支援について伺う。

- 1 平成23年4月28日付け総務省から各都道府県等の情報政策担当課宛での「被災者の支援のためのシステム等の活用について」の事務連絡で被災者支援システムを紹介している。このシステムの有用性についてどう考えているか。
- 2 政府は各市町村に対し、災害時要援護者の避難支援計画の策定などを求めているが、消防庁が7月に発表した災害時要援護者の避難支援対策の調査結果では、個々の災害時要援護者に対して「誰が」「どこに」避難させるかなどを定めた個別計画を策定している自治体は2割程度、要援護者の名簿を整備している自治体は5割程度という。そこで、本市の災害時要援護者避難支援計画の策定状況について伺う。

1 保育園の民営化について

質問者 長神 隆士 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

田原市保育所運営実施計画において、「就学前保育・教育の充実」を図ることが掲げられている。限られた予算を、子どもたちの健全育成に有効に活用するためには、保育園の民営化による運営の効率化を進めていく必要がある。

そこで伺う。

- 1 東三河4市における公立保育園と私立保育園の設置状況及び民営化の動向は。
- 2 田原市保育所運営実施計画によると、平成24年度から民営化に動き出す予定になっているが、本市における保育園の民営化への取組状況は。
- 3 民営化にあたっては、どのような課題が考えられるか。

2 組織、機構について

質問者 長神 隆士 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

社会経済情勢の変化や様々な制度改正により市や市民を取り巻く環境は大きく変化し、この様な状況に適切に対応するため、市は平成21年4月に行政機構の大幅な見直しを実施した。

そこで伺う。

- 1 新組織、機構になり既に2年5か月が経過したが、その効果についてどう評価しているか。
- 2 係制度を廃止し、職員の能力を生かすためグループ制を導入したが、市民に対するサービスの向上と職員同士のコミュニケーションは図られているか。

小中学校の適正規模・適正配置について

質問者 河合 喜嗣 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

全国的に少子高齢化が進み、児童生徒数が減少の一途をたどっており、本市も例外ではない。田原市の将来を担う子どもたちのために、小中学校の適正規模・適正配置による均等でよりよい教育を受けられるための環境整備が大切であると考える。

そこで伺う。

- 1 小中学校の適正規模・適正配置についての検討がこれまでどのような経過で進められてきたのか。
- 2 小中学校の適正規模・適正配置について、今後の方向性と取組について。
- 3 小規模校におけるメリット・デメリットについて。

小中学校における暑さ対策について

質問者 平松 昭徳 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

近年、夏季における気象状況は猛暑が続いており、本市においても8月24日現在、最高気温30℃以上の真夏日が47日、35℃以上の猛暑日が5日も観測されている。このような暑さが、小中学校の児童・生徒の教育環境に影響を及ぼしていると考ええる。

そこで伺う。

- 1 市内小中学校での熱中症の発生状況は。
- 2 暑さ対策について。
- 3 来年以降に向けた対応について。

総合計画の見直しについて

質問者 柴田 登 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

総合計画については、昨年12月の議会や市長施政方針などにおいて、策定当時と現在とではその背景が大きく変化し、計画と実態との間に大きな乖離が生じてきているため、基本計画の中間年度に当たる平成23年度から2年間で見直しを行うこととしている。

そこで伺う。

- 1 現在の総合計画の基本構想の目標年次が2030年頃となっているが、目標年次を含め、基本構想の見直しについてどのように考えているか。
- 2 基本計画の目標年次が、2016年度（平成28年度）となっているが、これを見直すことを考えているか。
- 3 今回の見直しにおける作業スケジュールについてはどのように考えているか。

農業施策について

質問者 大竹 正章 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

本市の農業は、日本でも指折りの出荷額を誇り、渥美半島の基幹産業となっている。経営体は多様化しており、農業を取り巻く施策、事業も多種にわたっている。今後、行政として関与していく上で個別、直接的な双方向コミュニケーションの施策展開も必要とされる時期にきており、今後の農業施策の方向付けについて伺う。

- 1 田原市営農支援センターの現状と今後のあり方について。
- 2 産地ブランド化支援事業について。

指定管理者制度について

質問者 牧野 京史 議員

質 問 要 旨（一問一答方式）

平成15年の地方自治法の一部改正により、公の施設の管理・運営について、従来の管理委託制度に代わる指定管理者制度が導入され8年が経過した。田原市でも平成16年7月から導入され、ほとんどの施設が既に2期目の指定管理者の選定を終了している。

そこで、以下について伺う。

- 1 この制度の内容と導入目的及び従来の管理委託制度との違いについて。
- 2 指定管理者の選定については、公募によるものと任意指定によるものがあるが、それぞれの指定施設数と公募の状況について。
- 3 指定管理者制度を活用する上での今後の取組について。

1 ごみの屋外焼却行為について

質問者 杉浦 文平 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

野外焼却については、法律で禁止されている中で例外規定が設けられている。
ごみを屋外で焼却する場合における例外規定の運用について伺う。

- 1 例外規定の内容に沿った行為であることの確認はしているか。
- 2 関係各部及び関係機関（警察等）との連携は行われているか。
- 3 例外規定の統一的な取扱要領等が策定されているか。

2 谷ノ口公園の運営について

質問者 杉浦 文平 議員

質 問 要 旨 (一問一答方式)

現在整備中の谷ノ口公園については、平成21年度、22年度と事業用地を取得し、施設整備に向けてこれを数回に分割して田原市が取得する計画と聞いている。

そこで伺う。

- 1 公園事業の進捗状況及び運用開始時期はいつか。
- 2 運営の方法は、どのように予定しているか。
- 3 公園事業の収支計画について。
- 4 公園事業が渥美半島の観光に及ぼす影響をどのように捉えているか。